

報道関係 各位



笹川スポーツ財団 シンポジウム 『日本のスポーツのこれからを考える』 開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

笹川スポーツ財団（SSF）は、1991 年の設立当初より調査事業やスポーツ関連イベントの開催、またスポーツ団体への助成など各種スポーツの振興事業を通じ、誰でも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる「スポーツ・フォー・オール」「スポーツ・フォー・エブリワン」の実現に努めてまいりました。

今般、設立 20 年の節目を迎え、各種基礎データの収集と研究調査を基に日本のスポーツ政策を考えるスポーツシンクタンクに生まれ変わりました。

スポーツシンクタンクとしての一步を踏み出すにあたり、「国民がそこに幸福を感じるスポーツライフとは？」を改めて問い直し、それに対する答えを提言としてまとめました。

つきましては、下記のとおりキックオフシンポジウムを開催し、SSF による提言の発表、スポーツ基本法制定を契機に日本のスポーツはどう変わるのかを考えるパネルディスカッションを行い、皆様とともに、スポーツが目指すべき未来について考えます。

ご多忙の折とは存じますが、ぜひともご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

笹川スポーツ財団 シンポジウム 「日本のスポーツのこれからを考える」 概要

日 時：平成 23 年 7 月 4 日（月） 17：00～19：30

会 場：日本財団ビル 2 階 大会議室 ※別紙地図をご参照ください。
東京都港区赤坂 1-2-2

内 容：1. パネルディスカッション「スポーツ基本法制定後、日本のスポーツはどう変わる」

パネリスト 友近聡朗氏（参議院議員 民主党スポーツ議員連盟事務局長）

増田明美氏（スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授）

中竹竜二氏（財団法人日本ラグビーフットボール協会）

コーディネーター 工藤保子（笹川スポーツ財団）

2. データで読み解く「日本のスポーツの現状」

海老原修氏（横浜国立大学教授 スポーツ白書編集委員会 副委員長）

武藤泰明氏（早稲田大学教授 笹川スポーツ財団 スーパーバイザー）

3. 政策提言「国民が生涯を通じてスポーツから幸福を感じられる社会の形成」

参加申込： 別紙の参加申込書（FAX）、又はホームページよりお申込みください。
（申込締め切り 6 月 30 日（木）17：00 必着）

参加費： 無料

問合先： 笹川スポーツ財団 事業部 竹下・澁谷・玉澤

東京都港区虎ノ門 1-15-16 海洋船舶ビル 5F

TEL:03-3580-5854 FAX:03-3580-5968 Email info@ssf.or.jp

